

各務小だより

各務小学校

校 報 7月号

令和4年6月30日



宝物をつくる

校 長 松原 里佳

連日、厳しい暑さが続いています。熱中症対策を優先しながら、学習活動を進めます。引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

今年も、学級の願いや今までの成果を表現した「鯉みこし」の制作が始まりました。制作の途中には、学級で力を合わせる場面がたくさんあります。困ったときにこそ、知恵を出し合い、互いの強みを活かし、一人一人の力を合わせて、一つのものを作り出すことを楽しみにしています。どのような力作が登場するのでしょうか。鯉みこしは、おがせ池夏まつりで、展示する予定です。

校長室に「各務学習ノートが一冊終わりました。」と、嬉しそうにノートを見せに来てくれる子が増えてきました。興味あることや授業で疑問に思ったことを調べたり、授業の復習やドリル学習をしたりと、工夫しながら頑張る姿が浮かんできます。とても丁寧に書かれていることにも感心させられます。「各務学習」を頑張る理由について聞いてみました。「3冊以上達成しようという目標がある。友達と一緒に頑張っている。」「疑問に思ったことを調べると、家の人に聞くより詳しく分かるし、分かると楽しい。」「小さい時に勉強して覚えておくと、大人になったら役に立つ。自分のためになる。」と、話してくれました。とても嬉しそうに話す姿に、思わずこちらまで嬉しくなります。また、先日授業を参観した折に、考えを自分の言葉で表すことについて、「(先生の板書を写すのではなく)自分で考えると、発表ができるし自信がもてる。」と、学級の仲間に話している場面に出会いました。うなずく仲間が何人かいました。学習には様々な学び方があります。「各務学習」のような自主学習では、自分で勉強する楽しさを知ると共に、自ら学ぶ力をつけてほしいと考えています。それは、好き・得意を伸ばすことにつながります。教室では、自分の考えを作りまとめる時間を確保し、自分の言葉で伝えられる力を育てていきたいと考えています。「各務学習ノート」や授業のノートを見ていただき、話題にさせていただくと、子どもたちのやる気につながっていくのではないのでしょうか。



<7月1日 鵜沼中校区あいさつの日 7:20~7:50>

~ できる場所で できる時間で 是非ご参加を! ~

鵜沼中学校区学校運営協議会の活動の1つとして、7月1日(金)に「鵜沼中校区あいさつの日」の活動が行われます。鵜沼中学校区の様々な場所から、「おはよう!」の元気なあいさつの声があふれる地域づくりを目指しています。「鵜沼中学校区学校運営協議会」とは、鵜沼中学校区の4つの学校の学校運営に必要な支援に関して協議する地域の代表が運営する会です。6月10日に、第1回の会議が開かれ、各学校の様子や、学校を支援する活動について話し合われました。地域の児童生徒の願う姿を「自ら考え、進んで行動する子」としています。この日は、各務小学校の様子を参観していただき、子どもたちの頑張る姿を見ていただきました。